

関東会員権指定銘柄平均、過去の連続値上がり記録更新
昨年12月20日から17週連続、価格上昇率35・8%――

関東の代表的なコース約150銘柄で算出される指定銘柄平均の会員権相場が、4月18日現在で昨年12月20日以来17週連続の値上がりとなり、過去の連続値上がり記録(平成16年9月30日から算出開始、17年11月7日～18年3月16日に16週連続値上がり)を更新した。

指定銘柄については、昨年9月から11月にかけて5週連続値下がり2回あり、11月29日現在に187・4万円の最低価格をつけた。しかしそこから反発し、12月20日以降値上がり続き、2月末に10週連続値上がりとなった(本紙5497号既報)。

3月以降も上昇し続け、4月18日現在で258・3万円となり前週価格に比べ8・3万円、3・32%も増加するとともに、17週連続の値上がりを記録した。値上がりの始まりとなる昨年12月20日現在の190・2万円から35・8%上昇している。

指定銘柄平均を発表する関東ゴルフ会員権取引業協同組合(KGK、東京都千代田区)の大塚重昭理事長は、この状況について「高額銘柄から中堅銘柄まで幅広く買い気配が出ている。アベノミクス効果や株価上昇といった要素も後押ししているだろう」とする一方で、「ただ、指定銘柄

平均相場は全銘柄の3分の1の動き。中堅以下の価格帯の銘柄については、高額〜中堅銘柄の好調につられ動きやすくなってきたおり、流動性が高まるのはこれからではないか」と話している。

太平洋クラブ、2次入札結果通知日に検討中と告知

会社更生手続中でスポンサー選定中の(株)太平洋クラブ(管財人Ⅱ永沢徹弁護士、東京都港区)外5社は、2次入札結果通知日の4月22日、選定作業が遅れ、選定通知の発送が遅れていることを明らかにした。

同管財人は本紙5482号既報通り、今年1月23日に1次入札でスポンサー候補を3社に絞り込んだとし、4月30日のスポンサー基本契約締結を目指して2次入札手続きを行うと発表していた。このため4月1日の2次入札および2〜5日のプレゼンテーションを経て、4月22日に2次入札結果が入札参加者に通知される予定だった。

今回、選定作業が遅れている事情については「目下、管財人において各参加者の提示案を検討中」としているだけで詳細は明らかにしていないが決定次第、同社HPで明らかにする方針。いずれにしても、4月30日のスポンサー基本契約締結日までには明らかにするようだ。